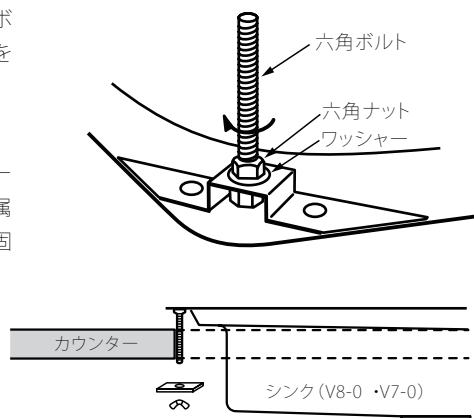
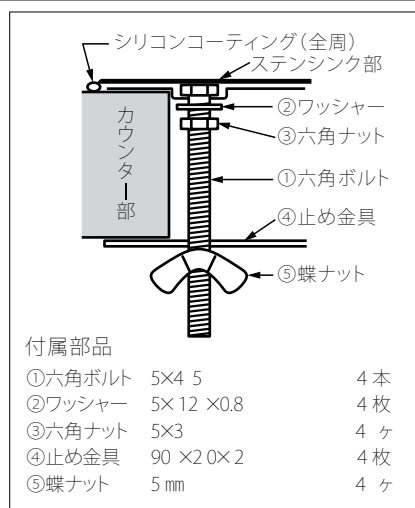


オーバータイプ取り付け方法

1. シンク(V7-O・V8-O)の四隅に六角ボルト・ワッシャー・六角ナットでボルトを固定します(G6・G8も同様)。
2. ボルトを固定したシンクをカウンターの上からかぶせ、四隅のボルトに付属の固定金具及び蝶ナットを使用して固定します。



※天板(ワークトップ)とシンク接合部はシーリング材(現場調達)でコーティングをして、内部に水が入らないように施工して下さい。



施工上のご注意

水栓を取り付けた後、流し始めの水の中には、水道管をねじ切りした時の鉄粉やサビが含まれていることがあります。この鉄粉やサビが COMO 水槽に付着したままの状態では放置されますと「もらいサビ」が発生します。水栓取り付け後は鉄粉やサビが残らないようきれいに水で流してください。

施工終了後、引き渡しまでは、傷や打痕をつけないようにシンク天板を養生してください。また、踏み台代わりに乗らないよう「上乘厳禁」の注意書きを置いてください。

使用上のご注意

鉄粉を主とした異種金属の多くはシンクの表面に付着するとそれ自身が「サビ」るのでなく、いわゆる「もらいサビ」を起こします。ご注意ください。

ステンレスのご注意

「ぬめり防止剤」「塩素系の洗浄剤」や「漂白・殺菌剤」等を使用されますと、洗剤カゴ・止めピンなどステンレス部位が「サビ」ることがあります。使用後は必ず水洗いを入念に行ってください。

COMOの品質を支える、特許技術について

COMOの品質特徴である「ステンレスよりはるかに硬く、鋳物ホーローと比べても更に硬いガラス質」という技術は、COMOの前身であるセラック工業によって作られました。この技術は平成21年に特許を所得。「防汚製品・耐油污れの評価方法」は独自性のある技術として認められました。

販売して2年目にはドイツ・ケルン市国際見本市ドモテクニカに出店、品質が認められたことからドイツシンク業界最大手のBLANCO社に技術提供するまでになりました。ステンレスとホーローの良い部分を掛け合わせたようなこの技術によって、キッチンスタイルに大幅なバリエーションを加えることとなり、大きな革命をもたらしました。

2018年3月には新たに株式会社トップヒルへと業務を移行し、皆様に永く愛される高品質のCOMOカラーシンクをお届けしております。

COMO

株式会社トップヒル

本社：愛知県春日井市稲口町2-16-10

多治見工場：岐阜県多治見市滝呂町3丁目108

MAIL:tophill.saka@gmail.com